

木造大黒天立像

指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうだいこくてんりゅうぞう
所在地	岡山市北区御津金川 妙覚寺
指定年月日	昭和44年7月4日
解説	像高63.6cm、寄木造。背袋を負い、右手は拳印を結び腰にあて、荷葉座(かしょうざ)に乗る。右手に小槌を持ち米俵を踏む福神としての「だいこくさま」は江戸時代以降のもので、本像はこのような大黒天に至る以前の作例。室町時代の作。
アクセス方法	
公開状況	岡山県立博物館にて保管
設備	
備考	